

■大阪府立中央図書館・大阪樟蔭女子大学図書館・田辺聖子文学館 3館共催事業■

企画展 「田辺聖子の〈楽老〉の教え

－人生の景色の変化を楽しむ－

会期:2026(令和8)年6月2日(火)～6月24日(水) 会場:大阪府立中央図書館

芥川賞受賞作家・文化勲章受章作家として有名な田辺聖子（1928年-2019年）は、30代後半から本格的な作家活動を開始し、数多くの作品を世に送り出しました。そして、さらに年齢を重ねて、70代の元気な女性をヒロインとする〈姥シリーズ〉や評伝作品を精力的に書いていきました。また、エッセイやインタビューで〈老い〉について語り、〈老い〉を楽しむこと＝〈楽老〉を提唱しました。田辺聖子にとって、〈老い〉は作品世界を広げてくれる貴重な経験であったと言えるでしょう。

わたしたちの〈老い〉の先達として、様々な言葉や作品を残してくれた田辺聖子。本展では、田辺聖子が説いた〈楽老〉に関する言葉・資料を展示します。

本件のポイント

- 田辺聖子の考える〈楽老〉の世界を、4つのテーマ（老いのこうみょう(光明/功名)・老いの楽しみ・老いと向き合う・姥ざかり）に分けて展示
- ポスター展示では、田辺聖子の〈老い〉に関するアフォリズム(箴言)を紹介
- 大阪府立中央図書館・大阪樟蔭女子大学 図書館・田辺聖子文学館の3館共催事業

**田辺聖子文学館では、6月10日の開館記念日にあわせて
企画展「楽しい悪癖－田辺聖子の読書のすすめ－」を開催中**

- 会期：5月30日（土）～6月30日（火） 9：00～16：30
- 休館日：日曜・祝日・大学の休業日
- 場所：大阪樟蔭女子大学 田辺聖子文学館
（大阪府東大阪市菱屋西 4-2-26）
- 入場料：無料
- 展示内容：田辺聖子直筆原稿「若い後輩へ－読書のすすめ」（未刊行）
田辺聖子直筆原稿「妻の復讐」（初紹介）
『文庫日記』新聞連載スクラップブック

▼大阪樟蔭女子大学 田辺聖子文学館ウェブサイト

<https://bungakukan.osaka-shoin.ac.jp/events/20260520.php>

◎ 6月27日(土)に、大阪樟蔭女子大学田辺聖子文学館見学ツアーを実施します。(学芸員による説明も交えての館内ツアー)

- ◆ 時間：14:00～15:30 ◆ 無料（定員30名：申込み先着順）
- ◆ お申し込み：大阪府行政オンラインシステム、
大阪府立中央図書館 来館



今回の展示の様子

「田辺聖子の〈楽老〉の教え
－人生の景色の変化を楽しむ－」

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが、ぜひ取材・掲載のご検討をよろしくお願い申し上げます。